

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(振込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	複写サービス料金(令和4年7月~9月分)	印刷製本費	654	翻訳料	
		筆耕料		振込料	654
8 資料購入費		法規道録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 10月 20日	現金出納簿 支出番号		合計	654

支出明細書兼支出証明書

支出番号 15 / 4

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		印刷製本費 ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		政務活動に係る資料作成の為				
内 容		複写サービス料金(令和4年7月~9月分)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2022年10月20日	三英堂事務機株式会社		654円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領

30 - No 003330 領 収 書  
令和~~平成~~4年10月20日

印 紙

立憲民主党 郡山 様  
下記の通り領収致しました

新しい事務機(3A) 便利な文  
**三英堂事務機株式会社**  
代表取締役 柳 沼 克  
郡山市大町1-6-14 電話 932-0026(代)  
総務部 電話 931-6459  
営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1  
電話 (024)959-6220(代) FAX 959-6461

計 4 6 5 4

品 名	規 格 柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
コピー代	7月~9月分	1式		654	
消費税額					
合計				654	

抜者印

※

# 請 求 書

令和 4 年 10 月 17 日

立憲民主党郡山 様

新しい事務機・便利な文  
**三英堂事務機株式会社**  
代表取締役 柳沼 克  
福島県郡山市久田町卸1-  
 TEL959-6220 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

<b>合計金額</b>	<b>¥654. -</b> <small>(税込み)</small>
-------------	--

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	
7 月分 複写サービス料金	モノクロ	118	枚	0.495	58
	カラー	0	枚	5.3273	0
8 月分 複写サービス料金	モノクロ	45	枚	0.495	22
	カラー	0	枚	5.3273	0
9 月分 複写サービス料金	モノクロ	1,160	枚	0.495	574
	カラー	0	枚	5.3273	0
消費税及び地方消費税を加算した価格です。					
合 計				654	
備 考					

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2022年9月発行号(8月号)合本 Beacon、Vol191(秋号)	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,180
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 10 月 20日	現金出納簿 支出番号	15 16	合計	4,180

支出明細書兼支出証明書

支出番号 16-15

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					調査研究に係る雑誌購読料
内 容					D-file 2022年9月発行号(8月号)上・下 Beacon Vol. 91号(秋号)
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年10月20日	イマジン出版株式会社		4,180円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0					* 6	通常払込 料金加入 者負担	
	* 3 4 7 4 9							
加入者名	* イマジン出版株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
* 金額				¥	4	1	8	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様							
料金備考	* 印 94180002 04-10-20 郡山市役所内 郵便局 料金 110円							
現金払	現金払 (82445)							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

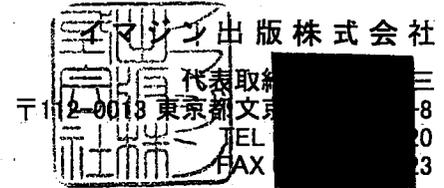
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,180



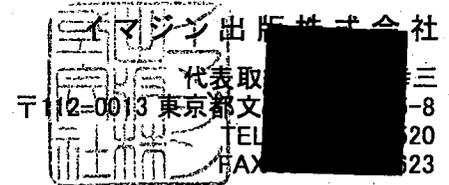
行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
2	Beacon Vol.91(秋号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,180

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,180



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
2	Beacon Vol.91(秋号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	2	4,180

# 支 出 調 書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
				柳田尚一	
立憲民主党郡山					
区 分	事 由	費 目 金 額			小 計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研 修 費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金、会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
3	広 報 費 立憲民主党郡山だより第6号送料	会場費		交通費	311,655
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	311,655	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広 聴 費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要 請 活 動 費 陳 情 活 動 費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会 議 費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資 料 作 成 費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資 料 購 入 費	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人 件 費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事 務 所 費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通 信 運 搬 費 自 動 車 燃 料 費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 11 月 15日	現金出納簿 支出番号		合 計	311,655

支出明細書兼支出証明書

支出番号

17 16

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折り込みのため			
内 容		立憲民主党郡山だより第6号折込料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年11月15日	陽光者印刷(株)		311,655円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通
					印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

<b>領 収 書</b>		No.003200
立憲民主党郡山 殿		
¥ 312,595 -		
但し 郡山市議会立憲民主党郡山だより 令和4年11月15日 上記正に領収いたしました 第6号折込料		
内 訳	現金 <input checked="" type="checkbox"/>	取扱者印
	小切手 <input type="checkbox"/>	
	約手 <input type="checkbox"/>	
	振込 <input type="checkbox"/>	
	相殺 <input type="checkbox"/>	
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする		
 <b>陽光者印刷株式会社</b> 代表取締役 村上 隆夫 社 福島市南大野町1丁目 TEL 024(563)4000 FAX 024		

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2022年 10月 28日

No00043005



陽光印刷株式会社

代表取締役

本社/福島市米町1丁目10番10号  
TEL(024)252-1111 FAX(024)252-1102  
東京連絡所/東京都港区西船場1丁目1番1号  
TEL(03)3352-7873

立憲民主党郡山 様

(150209-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
22100166	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第6号 2022年10月30日発行 折込料	63,150	枚	4.5	284,175	28,418	

担当: [Redacted]

取引銀行 東 邦 銀 行 本 店 ( 普 ) 350139  
福 島 銀 行 本 店 ( 普 ) 030451  
福 島 信 用 金 庫 本 店 ( 普 ) 0105482  
東 北 労 働 金 庫 福 島 支 店 ( 普 ) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
284,175	28,418	312,593

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 938 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 311,655 \text{ 円}}}$$

# 立憲民主党郡山だより

2023.10月29日発行  
発行所 立憲民主党郡山だより  
〒970-0001 郡山市中野町1-1-1  
TEL 0243-24-1201 FAX 0243-24-1206

# 9

## 9月市議会「議案」の特徴

# 災害、コロナ、物価高などの問題、課題解決に取り組む市政を!

### 郡山市も問題、課題が山積

福島県は、東日本大震災から特に人口減少と少子化が進んでいます。郡山市においても若者の県外等への流出、少子化は同様のことが言えます。そのために、郡山市も国、県とともに「防災、減災リスク管理」とコロナ対策や子育て支援、教育に取り組んでいますが、人口減少や少子化対策をより一層具体的に取り組む必要があります。また市は国に合わせ「デジタル市役所」DXやGXなど推進しつつありますが、市民の皆さまを一人も置き去りにしない市役所にすべきです。立憲民主党郡山市議団は、結束して頑張る所存です。

### 郡山市議会9月定例会の概要は

郡山市議会9月定例会は、9月6日開会、10月4日閉会の日程で開催されました。なお、9月定例会は、令和3年度決算特別委員会があり会期は1ヶ月近い開催となりました。9月定例会の主な事業は、1. 新型コロナウイルス感染症対策（オミクロン株対応ワクチン開始、生後6か月～5歳未満児のインフルエンザ予防接種

助成など）、2. コロナ・国際情勢等を踏まえた原油価格・物価高騰等緊急対策（小中学校給食費補助拡充、生活困窮世帯の光熱費等補助など）3. 新たな行政課題や需要への対応（物価高騰に耐えうる事業者の経営体質強化「田んぼダム」の取組など）でした。

### 立憲民主党郡山の一般質問は

立憲民主党郡山市議団は、飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。飯塚議員は、1. 学校司書について、2. 学校現場の働き方改革について、3. 高齢者等の安全・安心とより充実した公共交通事業の構築について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関して、2. 安全・安心なまちづくりについて、3. 放課後児童クラブについて、4. 公共施設の駐車料金について当局に質問しました。特に飯塚議員は、県内の多くの自治体が支援している65歳からの交通弱者等への支援について、公共交通政策として速やかに、かつ切れ目のない支援の構築を求めました。また、

八重樫議員は、コロナ感染症「第7波」までの本市における保健所職員体制、医療体制等の問題、課題の検証と、起きるかもしれない「第8波」への対策等を求めました。

### 県教職員組合提出の請願は採択

福島県教職員組合から提出された「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書は、全会一致で採択され国に意見書が提出されました。

### 立憲民主党郡山から反対討論

立憲民主党郡山市議団から、柳田尚一議員が、議案第125号郡山市麓山地区駐車場条例及び、議案第126号郡山市体育施設条例の一部を改正する条例、それらに関しての議案第99号令和4年度郡山市一般会計予算に反対討論しました。（討論内容は4面の立憲民主党郡山だよりに掲載）立憲民主党郡山市議団は、市民の皆さまの暮らし最優先に、問題、課題解決に向け取り組んで参ります。皆さまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



総務財政常任委員  
八重樫小代子（七期目）  
立憲民主党郡山市議団会長  
郡山市セツ池町五-1-16  
TEL FAX 九三二-10516



文教福祉常任委員  
飯塚 裕一（二期目）  
立憲民主党郡山市議団幹事長  
郡山市宇菜根屋敷三-16-6  
TEL FAX 九三二-1997



建設水道常任委員  
柳田 尚一（二期目）  
立憲民主党郡山市議団経理担当  
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七  
TEL FAX 九五七-3211四

42

-257mm-

364mm

# 常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



## 総務財政常任委員会

令和4年11月付け行政組織改編へ  
年度途中で、何のための大幅な組織改編か  
総務財政常任委員  
八重樫小代子

第120号郡山市部設置条例の一部を改正する条例（行政マネジメント課）は、行政組織の改編に伴い所要の改正を行うとともに、規定を整備することで可決しました。

建設交通部総合交通政策課→都市整備部へ移管

建設交通部→建設部に改称

都市整備部→都市構想部に改称

政策開発部雇用政策課→産業観光部産業政策課へ統合し、産業雇用政策課へ改称、雇用政策係を設置します。

市民生活に即した取り組みを望みます。

ちよつとー  
毎年のように組織改編が行われています。国の骨太の方針2022によるとはいえ、市民の戸惑いや市職員の負担増の解消策が必要です。



## 建設水道常任委員会

建設水道常任委員  
柳田 尚一  
五百淵公園里山再生事業の取り組み

「福島森林・林業の再生に向けた総合的な取り組み」に基づき、市民が散策や環境学習の場として安心・安全に利用できる環境を整備するため、間伐等による光環境の改善や外来樹木の駆除などの森林整備を行うとともに、間伐木をチップ化し園路等に敷設する事業です。

事業期間は2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年）までとし、今年度については9月1日から来年3月10日までの期間で公園の環境整備を行う予定となります。

ちよつとー  
市民の憩いの公園でもあり、自然豊かな森林には多くの野鳥が観察される五百淵公園が再生整備されます。



## 文教福祉常任委員会

被災児童生徒支援請願全会一致で採択  
文教福祉常任委員  
飯塚 裕一

「被災児童生徒就学支援等事業」は、経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学等に対し、行き届いた環境を整えるため、今日まで大きな役割を果たしてきました。しかし、東日本大震災より11年7か月が過ぎた現在においても、未だ約5,600人もの子どもたちが、県内外で避難生活を送っています。今後も、一人ひとりの子どもたちがしっかりと独り立ちし、社会に巣立っていくまで継続した支援を行っていく必要があります。

ちよつとー  
この事業は、単年度の予算措置のため、被災した子どもたちへの支援を継続するため、毎年国に実施を求めて行く必要があります。



## 環境経済常任委員会

田んぼダムについて

気候変動によりこれまでの統計から予想できないゲリラ豪雨により、逢瀬川をはじめ各河川において堤防の決壊、越水による浸水被害が発生しています。浸水被害軽減を目差し、流域治水の一環として稲作農家の方が実施する「田んぼダム」の取り組みを推進します。多面的機能支払交付金を活用し、逢瀬川流域で令和3年度までは設置実績面積36.4ha、令和4年度は実施圃場面積46.5haです。普及促進を進め浸水軽減を図ります。

ちよつとー  
田んぼダムは、水田が持っている貯水機能を利用し、豪雨の際の水を一時的に貯留し、浸水軽減を図ります。

## 立憲民主党郡山たより 受益者負担とする駐車場有料化に反対しました

今9月定例会で提案された議案第99号、令和4年度郡山市一般会計補正予算（第7号）外20会計予算、議案第125号郡山市麓山地区駐車場条例、議案第126号郡山市体育施設条例の一部を改正する条例3件について、立憲民主党郡山は、これまでの経過と今後の公共施設駐車場のあり方を踏まえ、以下の考え方で臨みました。

はじめに麓山地区立体駐車場は、令和5年1月供用開始に向け現在整備が進められています。来年1月からの駐車場の利用は有料とし、入場から2時間まで無料、以降30分100円、さらにキャッシュレス決済を導入する補正予算案及び有料化する条例案があります。

つぎに、開成山地区体育施設が40年以上経過し、大規模改修に経費に係ることからPFI手法を導入し、民間活力による運営を

行い、開成山体育施設の駐車場について麓山地区駐車場同様、有料化する条例案であります。

市当局は、受益者負担や近隣の民間駐車場に配慮するとして、市民に新たな負担を求めています。

市役所やニコニコ子ども館駐車場と近隣公共施設駐車場、新市内の体育施設駐車場等との整合性について整理されておらず、市民に理解を求めることは極めて難しいことから、予算案、条例案に反対しました。公共施設は市民の共有財産であり、コロナ禍と物価高、社会保障改悪の状況から駐車場有料化を認めることはできません。立憲民主党郡山は、市民の暮らし市民の声を議会の中で市政に反映させてまいります。

提言・ご意見をお寄せください。

## 編集後記

私たち立憲民主党郡山は「命とくらしを守る」のは、政治の責任と考えています。そのためにも、この間のコロナ対策、雇用対策、どの子も思う存分学べる教育、子育て支援、介護難民をつくらない介護、安全・安心できる災害対策と街づくり等々を市に迫るとともに、市民サービスの向上には、市職員の労働条件の改善等が必須だと考え具体策を提言してきました。

コロナ禍にあって、「格差と貧困」は益々拡大しています。また、気候変動、異常気象は進むばかりです。

今後とも、立憲民主党郡山は市民の皆様「命とくらしを守る」ために奮闘して参ります。

# 令和3年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月29日から10月4日まで行われ、立憲民主党郡山は、66件の審査を行いました。

## フッ化物洗口2事業廃止！

**質問** 行政評価で、フッ化物洗口2事業が廃止となっている。理由と今後の取り扱いは。

**回答** 保育課の就学前集団施設フッ化物洗口事業、学校管理課の小学校フッ化物洗口事業は、就学前から中学生まで長期間継続することで効果を確実にするものとされている。しかし本事業は、未就学児が約30%、小学校約3%と効果が得られる状況となっていない。従って、この事業はいったん廃止とする。今後のむし歯予防については、保健所の「特定歯科保健事業」と関係各課の連携を図るなどして進めていく。

**主張** 今後「特定歯科保健事業」がどのように実施されていくのか注視してまいります。

## ひとり暮らし高齢者等緊急システム事業について

**質問** ひとり暮らしで障害のある高齢者の生活支援体制を具体的に示せ。

**回答** 郡山市では、ひとり暮らし等の高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して生活ができるように緊急通報システム事業を実施しています。

65歳以上の単身世帯で、心身に障害がある方や、高齢者世帯のうち、一方が要介護認定又は要支援認定を受けた世帯、かつ同一敷地内又はその隣接地に、二等親内の親族がいない方に対し、自宅に緊急時に緊急通報システム受診センターにつながる装置を設置します。ケガや病気で救急車を呼んで欲しい時や、火災センサーで異常を感知した場合、受信センターから消防署に出動要請や安否確認センサーで安否確認を行います。

**主張** 高齢化に伴い老々介護や単独世帯が益々増える中、安全・安心の生活を提供する社会の充実が求められます。

## 給与型奨学金制度の拡充を！

**質問** 市民からいただいた寄附を篤志奨学資金給与として、高校生に給付しているが、給付状況は。

**回答** 郡山市篤志奨学資金給付生徒は、高校1学年18人、2学年19人、3学年18人の合計55人。給与月額10,000円です。

**主張** 立憲民主党郡山市議団は、高校進学にあたっての給与型奨学金制度の給付対象者や給付額を増やすことを代表質問や一般質問で求めてきました。

また、新たに大学、専門学校等の進学にあたっての給与型の奨学金制度の創設や、郡山市独自の給与型の奨学金制度の拡充を求めてきました。

今後も、我々は、UIターンなどできる郡山市となるよう、しっかり追及してまいります。

# 9月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

## 身近な道路や側溝などの生活環境改善に 3億7,600万円

生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装の補修や水路側溝の改修を推進します。道路維持管理事業は、予算額3億6千万円で、内訳は「道路維持改修工事」、「舗装補修業務」、「道路補修業務等」で、施工箇所は市内一円です。

水路側溝整備事業は、予算額7,000万円で、内訳は、「整備工事」、「測量設計」などで市内21箇所を整備します。

## 子育て世帯に対する包括的支援 子ども部の組織改編

2023年4月、国はこども家庭庁設置、複合的な課題への切れ目ない支援、ヤングケアラー・シングルペアレントへの対応、児童虐待防止対策の強化ということにより、本市も、

こども部こども家庭支援課をこども家庭未来課とこども家庭支援課に再編・強化することとなりました。

立憲民主党郡山市議団からも本年3月定例会において、ヤングケアラーについて代表質問をしましたが、実態調査に基づくしっかりとした支援（相談体制やケアへの支援等）が必要です。また、母子・父子ひとり親家庭への支援、DVとセットになっている児童虐待防止は喫緊の課題です。

## 観光案内所リニューアル・DX観光PR事業に 6,250万円

コロナ禍で低迷した観光産業の回復を図るため、DXを活用した新たな情報発信の拠点として観光案内所を整備するとともに、リニューアルに併せて観光PRを実施します。

ニューノーマル観光案内所として東北の玄関口、日本政府観光局が認定する広域情報拠点として、良いモ

ノ、輝くヒト、楽しいコトを紹介します。

また魅力的な物産を創出し、観光協会と連携し充実した旅行案内をします。

## 小中学校給食費補助の拡充 決まる！ 2億5,068万円

食材料費の高騰に伴う、保護者負担軽減を図るため、これまでの2分の1補助に加え、新たに物価高騰分を補助することが決まりました。

◎2分の1補助額：1億6,950万円  
物価高騰分：8,118万円

### 第2・3学期から

↑ 食材料費単価上昇	④ 物価高騰分 市補助	
	3割対策 市補助 1/2	保護者負担 1/2

補助拡充により物価高騰による保護者の負担増加を抑える

※立憲民主党郡山は、給食費補助の充実を求めてきました。今後も、より一層の保護者負担軽減が必要です。

## 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 飯塚 裕一

### 学校司書、1.3校に1人を！

**質問** 令和3年度の学校司書に関する国の財政措置の額は小中学校合わせて8,927万円であったが、令和4年度は、増額され約9,865万円となっている。この財源をもとに、最低でも第6次学校図書館図書整備等計画の目標である1.3校に1人の学校司書の配置を進めるべきと考えますが、当局の見解は。

**回答** 学校図書館の役割が非常に大きくなっている。子どもたちの広い識見、多様なものの見方、考え方、豊かな心や感性を磨くには学校図書館の役割は大きい。従って、学校司書の役割も大きい。現在、制度設計を行っているが、財政当局と協議し、1.3校に1人の目標に向けて計画を推進し、決定していく。※今後各学校への学校司書の配置と、勤務時間、雇用条件等が決定されていきます。今日まで学校図

書館の充実・発展のため献身的に勤務されてきた司書の方々の経験が生かされるよう、司書の皆さんや関係団体の方々と連携し、対応していきます。

### 学校現場の働き方改革を！

**質問** 統合型校務支援システムの改善要望の聴取や支援をどのように進めてきたのか。また、今後より効果的なシステムとなるよう、どのように改善・支援を強化していくのか。

**回答** Webによる調査を2回実施し結果を周知してきた。また、表簿について、養教部会や教頭会に課題の集約を依頼し、改善内容を検討してきた。また、その内容をもとに、システム開発業者と月1回の会議を通し、表簿類の様式等の改善を5回図ってきた。2021年度は、13回研修を実施し、スキルアップを図ってきた。さらに、学校からの問い合わせ等に対しては、支援センターやヘルプデスクにより個別に対応してきた。今後も、ニーズにあ

わせた研修会を実施するとともに、他市町村との連携を図り、効果的なシステムとなるよう努めていく。

### 運転免許証自主返納事業の適用年齢引き下げを！

**質問** 本市の対象者年齢は、檜枝岐村の80歳以上の次の75歳で、県内で2番目に高い適用年齢となっている。また助成額は5,000円1回限り、最も少ない額となっている。本市も他市に倣い、適用年齢を75歳から65歳へと引き下げるとともに、助成額の引き上げを図るべきと考えるが、当局の見解は。

**回答** 運転免許証の更新制度に75歳以上の方に「認知機能検査」に加え、危険性の高い違反歴のある方には「運転技能検査」が実施されている。本市の事業においては、この75歳を基準とした現行制度が最も効果的と考えている。※県内の実施31自治体では、「65歳以上」、「助成額2万円以上」が半数以上を占めています。

## 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

### コロナ自宅療養者専用避難所を

**質問** 埼玉県富士見市は、令和3年11月「新型コロナウイルス感染症に対する避難所運営要綱」を改定し、感染拡大状況下で災害が発生し、県による自宅療養避難者の対応が不可能な場合、災害対策本部が自宅療養避難者専用避難所を市内の公共施設2か所開設だが、本市は。

**回答** 令和4年8月25日付福島県地域医療課長、同災害対策課長発出の「災害時における新型コロナウイルス感染症の自宅療養避難者の避難について」は、県で確保している宿泊療養施設であるが、避難が困難な場合、市町村が開設する避難所へ避難する場合も想定される。」ことから本市は、体育館等に自宅療養者専用の避難所を開設します。

### 建築物の耐震改修の拡充を

**質問** 本市は市町村耐震改修促進計画を策定、令和4年度木造

住宅耐震改修助成制度8件程度募集しています。一方で、2022年8月31日現在、税務部資産税課のり災証明書申請件数の状況、〈令和4年3月福島県沖地震り災証明書交付数〉では、居住者用（住家）5,226件などを報告しています。浜松市耐震補強工事補助同様な助成制度の拡充は。

**回答** 様々な情報発信媒体等を活用し、制度利用者の拡大や周知、啓発に取り組み更なる耐震化を促進します。また、東日本大震災以降も耐震基準が変わっていないため、基準の見直しを国や関係者へ働きかけてまいります。

### 放課後児童クラブの直営継続を

**質問** 第4回子ども・子育て会議で、スケジュール（案）指定管理導入スケジュールが、2022年3月債務負担、予算上程、2023年度は7～9月指定管理指定議決など予定、直営は2023年度で終了、2024年度4月から3年間の指定管理が提案されています。また、9月3日付け

福島民報でも、「市、指定管理者導入を検討」には、「指定管理者制度を導入すれば、民間のノウハウを生かした支援員研修の充実や、市直営では対象外となる国の補助金を活用した支援員の処遇改善、利用時間の延長が可能になる。」と掲載されています。指定管理で出来て、公立では出来ない理由を伺いたい。

**回答** 国で定める事業内容を現在の支援員の雇用形態で実施することが困難であることから、補助金の活用は難しい。市民サービス向上のため開所時間を延長する場合、勤務時間が増えることとなり、現状の雇用形態では、支援員の不足を新たに任用することとなりますが、現在支援員は担い手不足であり、児童クラブの変則的な勤務においては、民間事業者のフレキシブルな雇用形態が必要であると考えています。※厚生労働省は、直営でも指定管理でも国の補助金に「差異はない。」とのこと。子どもの教育は直営で継続した支援員がやるべきです。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲民主党郡山だより第6号広報誌代	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	414,760	報告書等印刷費	414,760
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 11月 15日	現金出納簿 支出番号	7 10	合計	414,760

支出明細書兼支出証明書

支出番号 18-17

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の発行			
内 容		立憲民主党郡山だより第6号 印刷代			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2022年11月15日	陽光社印刷 (株)		414,760円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 書

No.003199

立憲民主党郡山 殿

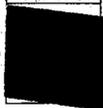
¥ 416,009 -

但し 郡山市議会立憲民主党郡山だより  
第6号印刷代

令和4年11月15日 上記正に領収いたしました

内	現金	✓
	小切手	
	約手	
取	振込	
扱	相殺	

取扱者印



陽光社印刷株式会社

代表取締役 佐藤 加

本社 福島市南本町1丁目 TEL 0241-5631000 FAX 0241-5631001

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領収書等整理票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請求書

2022年 10月 28日

No00043004

立憲民主党郡山 様

(150209-00)



陽光株式会社  
代表取締役  
本社/福島市大町1丁目10番10号  
TEL(024)251-1111  
東京連絡所/東京都港区東新橋1丁目2番803号  
TEL(03)3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
22100166	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第6号 2022年10月30日発行	64,100	枚	5.9	378,190	37,819	

担当: [Redacted]

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139  
 福島銀行本店(普) 030451  
 福島信用金庫本店(普) 0105482  
 東北労働金庫福島支店(普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
378,190	37,819	416,009

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 416,009 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,249 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 416,009 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 414,760 \text{ 円}}}$$

# 立憲民主党郡山だより



### 9月市議会「議案」の特徴

## 災害、コロナ、物価高などの問題、課題解決に取り組む市政を!

>64mm

### 郡山市も問題、課題が山積

福島県は、東日本大震災から特に人口減少と少子化が進んでいます。郡山市においても若者の県外等への流出、少子化は同様のことが言えます。そのために、郡山市も国、県とともに「防災、減災リスク管理」とコロナ対策や子育て支援、教育に取り組んではいますが、人口減少や少子化対策をより一層具体的に取り組む必要があります。また市は国に合わせ「デジタル市役所」DXやGXなど推進しつつありますが、市民の皆さまを一人も置き去りにしない市役所にすべきです。立憲民主党郡山市議団は、結束して頑張る所存です。

### 郡山市議会9月定例会の概要は

郡山市議会9月定例会は、9月6日開会、10月4日閉会の日程で開催されました。なお、9月定例会は、令和3年度決算特別委員会があり会期は1ヶ月近い開催となりました。

9月定例会の主な事業は、1. 新型コロナウイルス感染症対策（オミクロン株対応ワクチン開始、生後6か月～5歳未満児のインフルエンザ予防接種

助成など）、2. コロナ・国際情勢等を踏まえた原油価格・物価高騰等緊急対策（小中学校給食費補助拡充、生活困窮世帯の光熱費等補助など）3. 新たな行政課題や需要への対応（物価高騰に耐えうる事業者の経営体質強化「田んぼダム」の取組など）でした。

### 立憲民主党郡山の一般質問は

立憲民主党郡山市議団は、飯塚裕一議員、八重樫小代子議員が登壇しました。飯塚議員は、1. 学校司書について、2. 学校現場の働き方改革について、3. 高齢者等の安全・安心とより充実した公共交通事業の構築について、八重樫議員は、1. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関して、2. 安全・安心なまちづくりについて、3. 放課後児童クラブについて、4. 公共施設の駐車料金について当局に質問しました。

特に飯塚議員は、県内の多くの自治体が支援している65歳からの交通弱者等への支援について、公共交通政策として速やかに、かつ切れ目のない支援の構築を求めました。また、

八重樫議員は、コロナ感染症「第7波」までの本市における保健所職員体制、医療体制等の問題、課題の検証と、起きるかもしれない「第8波」への対策等を求めました。

### 県教職員組合提出の請願は採択

福島県教職員組合から提出された「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書は、全会一致で採択され国に意見書が提出されました。

### 立憲民主党郡山から反対討論

立憲民主党郡山市議団から、柳田尚一議員が、議案第125号郡山市麓山地区駐車場条例及び、議案第126号郡山市体育施設条例の一部を改正する条例、それらに関しての議案第99号令和4年度郡山市一般会計予算に反対討論しました。（討論内容は4面の立憲民主党郡山だよりに掲載）

立憲民主党郡山市議団は、市民の皆さまの暮らし最優先に、問題、課題解決に向け取り組んで参ります。皆さまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



総務財政常任委員  
八重樫小代子（七期目）  
立憲民主党郡山市議団会長  
郡山市七ッ池町五十一六  
TEL FAX 九二二一〇五一六



文教福祉常任委員  
飯塚 裕一（二期目）  
立憲民主党郡山市議団幹事長  
郡山市宇葉根屋敷三三六六  
TEL FAX 九三二一九九九七



建設水道常任委員  
柳田 尚一（二期目）  
立憲民主党郡山市議団経理担当  
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七  
TEL FAX 九五七三三二一四

-257mm-

# 常任委員会からのご報告

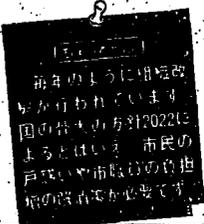
郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



## 総務財政常任委員会

令和4年11月付け行政組織改編へ  
年度途中で、何のための大幅な組織改編か  
総務財政常任委員  
八重樫小代子

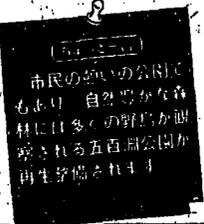
第120号郡山市部設置条例の一部を改正する条例（行政マネジメント課）は、行政組織の改編に伴い所要の改正を行うとともに、規定を整備することで可決しました。  
建設交通部総合交通政策課→都市整備部へ移管  
建設交通部→建設部に改称  
都市整備部→都市構想部に改称  
政策開発部雇用政策課→産業観光部産業政策課へ統合し、産業雇用政策課へ改称、雇用政策係を設置します。  
市民生活に即した取り組みを望みます。



## 建設水道常任委員会

建設水道常任委員  
柳田 尚一  
五百淵公園里山再生事業の取り組み

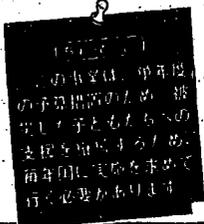
「福島森林・林業の再生に向けた総合的な取り組み」に基づき、市民が散策や環境学習の場として安心・安全に利用できる環境を整備するため、間伐等による光環境の改善や外来樹木の駆除などの森林整備を行うとともに、間伐木をチップ化し園路等に敷設する事業です。  
事業期間は2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年）までとし、今年度については9月1日から来年3月10日までの期間で公園の環境整備を行う予定となります。



## 文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員  
飯塚 裕一  
被災児童生徒支援請願全会一致で採択

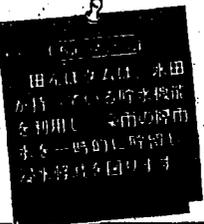
「被災児童生徒就学支援等事業」は、経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学等に対し、行き届いた環境を整えるため、今日まで大きな役割を果たしてきました。しかし、東日本大震災より11年7か月が過ぎた現在においても、未だ約5,600人もの子どもたちが、県内外で避難生活を送っています。今後も、一人ひとりの子どもたちがしっかりと立ち立ち、社会に巣立っていくまで継続した支援を行っていく必要があります。



## 環境経済常任委員会

田んぼダムについて

気候変動によりこれまでの統計から予想できないゲリラ豪雨により、逢瀬川をはじめ各河川において堤防の決壊、越水による浸水被害が発生しています。浸水被害軽減を目差し、流域治水の一環として稲作農家の方が実施する「田んぼダム」の取り組みを推進します。多面的機能支払交付金を活用し、逢瀬川流域で令和3年度までは設置実績面積36.4ha、令和4年度は実施圃場面積46.5haです。普及促進を進め浸水軽減を図ります。



## 民主党郡山たより 受益者負担とする駐車場有料化に反対しました

今9月定例会で提案された議案第99号、令和4年度郡山市一般会計補正予算（第7号）外20会計予算、議案第125号郡山市麓山地区駐車場条例、議案第126号郡山市体育施設条例の一部を改正する条例3件について、立憲民主党郡山は、これまでの経過と今後の公共施設駐車場のあり方を踏まえ、以下の考え方と態度で臨みました。  
はじめに麓山地区立体駐車場は、令和5年1月供用開始に向け現在整備が進められています。来年1月からの駐車場の利用は有料とし、入場から2時間まで無料、以降30分100円、さらにキャッシュレス決済を導入する補正予算案及び有料化する条例案であります。  
つぎに、開成山地区体育施設が40年以上経過し、大規模改修に経費が係ることからPFI手法を導入し、民間活力による運営を

行い、開成山体育施設の駐車場について麓山地区駐車場同様、有料化する条例案であります。  
市当局は、受益者負担や近隣の民間駐車場に配慮するとして、市民に新たな負担を求めています。  
市役所やニコニコ子ども館駐車場と近隣公共施設駐車場、新市内の体育施設駐車場等との整合性について整理されておらず、市民に理解を求めることは極めて難しいことから、予算案、条例案に反対しました。公共施設は市民の共有財産であり、コロナ禍と物価高、社会保障改善の状況から駐車場有料化を認めることはできません。立憲民主党郡山は、市民の暮らし市民の声を議会の中で市政に反映させてまいります。

提言・ご意見をお寄せください。

## 編集後記

私たち立憲民主党郡山は「命とくらしを守る」のは、政治の責任と考えています。そのためにも、この間のコロナ対策、雇用対策、どの子も思う存分学べる教育、子育て支援、介護難民をつくらない介護、安全・安心できる災害対策と街づくり等々を市に追及するとともに、市民サービスの向上には、市職員の労働条件の改善等が必須だと考え具体策を提言してきました。  
コロナ禍にあって、「格差と貧困」は益々拡大しています。また、気候変動、異常気象は進むばかりです。  
今後とも、立憲民主党郡山は市民の皆様「命とくらしを守る」ために奮闘して参ります。

# 令和3年度決算審査内容について

決算特別委員会が9月29日から10月4日まで行われ、立憲民主党郡山は、66件の審査を行いました。

## フッ化物洗口2事業廃止！

**質問** 行政評価で、フッ化物洗口2事業が廃止となっている。理由と今後の取り扱いは。

**回答** 保育課の就学前集団施設フッ化物洗口事業、学校管理課の小学校フッ化物洗口事業は、就学前から中学生まで長期間継続することで効果を確実にするものとされている。しかし本事業は、未就学児が約30%、小学校約3%と効果が得られる状況となっていない。従ってこの事業はいったん廃止とする。

今後のむし歯予防については、保健所の「特定歯科保健事業」と関係各課の連携を図るなどして進めていく。

**主張** 今後「特定歯科保健事業」がどのように実施されていくのか注視してまいります。

## ひとり暮らし高齢者等緊急システム事業について

**質問** ひとり暮らしで障害のある高齢者の生活支援体制を具体的に示せ。

**回答** 郡山市では、ひとり暮らし等の高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して生活ができるように緊急通報システム事業を実施しています。

65歳以上の単身世帯で、心身に障害がある方や、高齢者世帯のうち、一方が要介護認定又は要支援認定を受けた世帯、かつ同一敷地内又はその隣接地に、二等親内の親族がいない方に対し、自宅に緊急時に緊急通報システム受診センターにつながる装置を設置します。ケガや病気で救急車を呼んで欲しい時や、火災センサーで異常を感知した場合、受信センターから消防署に出勤要請や安否確認センサーで安否確認を行います。

**主張** 高齢化に伴い老々介護や単独世帯が益々増える中、安全・安心の生活を提供する社会の充実が求められます。

## 給与型奨学金制度の拡充を！

**質問** 市民からいただいた寄附を篤志奨学金資金給与として、高校生に給付しているが、給付状況は。

**回答** 郡山市篤志奨学金給付生徒は、高校1学年18人、2学年19人、3学年18人の合計55人。給与月額10,000万円です。

**主張** 立憲民主党郡山市議団は、高校進学にあたっての給与型奨学金制度の給付対象者や給付額を増やすことを代表質問や一般質問で求めてきました。

また、新たに大学、専門学校等の進学にあたっての給与型の奨学金制度の創設や、郡山市独自の給与型の奨学金制度の拡充を求めてきました。今後も、我々は、UIターンなどできる郡山市となるよう、しっかり追及してまいります。

# 9月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

## 身近な道路や側溝などの生活環境改善に 3億7,600万円

生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装の補修や水路側溝の改修を推進します。道路維持管理事業は、予算額3億6千万円で、内訳は「道路維持改修工事」、「舗装補修業務」、「道路補修業務等」で、施工箇所は市内一円です。水路側溝整備事業は、予算額7,000万円で、内訳は、「整備工事」、「測量設計」などで市内21箇所を整備します。

## 子育て世帯に対する包括的支援 子ども部の組織改編

2023年4月、国はこども家庭庁設置、複合的な課題への切れ目ない支援、ヤングケアラー・シングルペアレントへの対応、児童虐待防止対策の強化ということにより、本市も、

こども部こども家庭支援課をこども家庭未来課とこども家庭支援課に再編・強化することとなりました。

立憲民主党郡山市議団からも本年3月定例会において、ヤングケアラーについて代表質問をしましたが、実態調査に基づくしっかりとした支援(相談体制やケアへの支援等)が必要です。また、母子・父子ひとり親家庭への支援、DVとセットになっている児童虐待防止は喫緊の課題です。

## 観光案内所リニューアル・DX観光PR事業に 6,250万円

コロナ禍で低迷した観光産業の回復を図るため、DXを活用した新たな情報発信の拠点として観光案内所を整備するとともに、リニューアルに併せて観光PRを実施します。

ニューノーマル観光案内所として東北の玄関口、日本政府観光局が認定する広域情報拠点として、良いモ

ノ、輝くヒト、楽しいコトを紹介します。

また魅力的な物産を創出し、観光協会と連携し充実した旅行案内をします。

## 小中学校給食費補助の拡充 決まる！ 2億5,068万円

食材料費の高騰に伴う、保護者負担軽減を図るため、これまでの2分の1補助に加え、新たに物価高騰分を補助することが決まりました。

◎2分の1補助額：1億6,950万円  
物価高騰分：8,118万円

第2・3学期から	
物価高騰分市補助	
30%対策市補助 1/2	保護者負担 1/2
補助拡充により物価高騰による保護者の負担増加を抑える	

※立憲民主党郡山は、給食費補助の充実を求めてきました。今後も、より一層の保護者負担軽減が必要です。

# 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 飯塚 裕一

## 学校司書、1.3校に1人を！

**質問** 令和3年度の学校司書に関する国の財政措置の額は小中学校合わせて8,927万円であったが、令和4年度は、増額され約9,865万円となっている。この財源をもとに、最低でも第6次学校図書館図書整備等計画の目標である1.3校に1人の学校司書の配置を進めるべきと考えますが、当局の見解は。

**回答** 学校図書館の役割が非常に大きくなっている。子どもたちの広い識見、多様なものの見方、考え方、豊かな心や感性を磨くには学校図書館の役割は大きい。従って、学校司書の役割も大きい。現在、制度設計を行っているが、財政当局と協議し、1.3校に1人の目標に向けて計画を推進し、決定していく。※今後各学校への学校司書の配置と、勤務時間、雇用条件等が決定されていきます。今日まで学校図

書館の充実・発展のため献身的に勤務されてきた司書の方々の経験が生かされるよう、司書の皆さんや関係団体の方々と連携し、対応していきます。

## 学校現場の働き方改革を！

**質問** 統合型校務支援システムの改善要望の聴取や支援をどのように進めてきたのか。また、今後より効果的なシステムとなるよう、どのように改善・支援を強化していくのか。

**回答** Webによる調査を2回実施し結果を周知してきた。また、表簿について、養教部会や教頭会に課題の集約を依頼し、改善内容を検討してきた。また、その内容をもとに、システム開発業者と月1回の会議を通し、表簿類の様式等の改善を5回図ってきた。2021年度は、13回研修を実施し、スキルアップを図ってきた。さらに、学校からの問い合わせ等に対しては、支援センターやヘルプデスクにより個別に対応してきた。今後も、ニーズにあ

わせた研修会を実施するとともに、他市町村との連携を図り、効果的なシステムとなるよう努めていく。

## 運転免許証自主返納事業の適用年齢引き下げを！

**質問** 本市の対象者年齢は、檜枝岐村の80歳以上の次の75歳で、県内で2番目に高い適用年齢となっている。また助成額は5,000円1回限りと、最も少ない額となっている。本市も他市に倣い、適用年齢を75歳から65歳へと引き下げるとともに、助成額の引き上げを図るべきと考えますが、当局の見解は。

**回答** 運転免許証の更新制度に75歳以上の方に「認知機能検査」に加え、危険性の高い違反歴のある方には「運転技能検査」が実施されている。本市の事業においては、この75歳を基準とした現行制度が最も効果的と考えている。※県内の実施31自治体では、「65歳以上」、「助成額2万円以上」が半数以上を占めています。

# 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

## コロナ自宅療養者専用避難所を

**質問** 埼玉県富士見市は、令和3年11月「新型コロナウイルス感染症に対する避難所運営要綱」を改定し、感染拡大状況下で災害が発生し、県による自宅療養避難者の対応が不可能な場合、災害対策本部が自宅療養避難者専用避難所を市内の公共施設2か所開設だが、本市は。

**回答** 令和4年8月25日付福島県地域医療課長、同災害対策課長発出の「災害時における新型コロナウイルス感染症の自宅療養避難者の避難について」は、県で確保している宿泊療養施設であるが、避難が困難な場合、市町村が開設する避難所へ避難する場合も想定される。」ことから本市は、体育館等に自宅療養者専用の避難所を開設します。

## 建築物の耐震改修の拡充を

**質問** 本市は市町村耐震改修促進計画を策定、令和4年度木造

住宅耐震改修助成制度8件程度募集しています。一方で、2022年8月31日現在、税務部資産税課のり災証明書申請件数の状況、〈令和4年3月福島県沖地震り災証明書交付数〉では、居住者用（住家）5,226件などを報告しています。浜松市耐震補強工事補助同様な助成制度の拡充は。

**回答** 様々な情報発信媒体等を活用し、制度利用者の拡大や周知、啓発に取り組み更なる耐震化を促進します。また、東日本大震災以降も耐震基準が変わっていないため、基準の見直しを国や関係者へ働きかけてまいります。

## 放課後児童クラブの直営継続を

**質問** 第4回子ども・子育て会議で、スケジュール（案）指定管理導入スケジュールが、2022年3月債務負担、予算上程、2023年度は7～9月指定管理指定議決など予定、直営は2023年度で終了、2024年度4月から3年間の指定管理が提案されています。また、9月3日付け

福島民報でも、「市、指定管理者導入を検討」には、「指定管理者制度を導入すれば、民間のノウハウを生かした支援員研修の充実や、市直営では対象外となる国の補助金を活用した支援員の処遇改善、利用時間の延長が可能になる。」と掲載されています。指定管理で出来て、公立では出来ない理由を伺いたい。

**回答** 国で定める事業内容を現在の支援員の雇用形態で実施することが困難であることから、補助金の活用は難しい。市民サービス向上のため開所時間を延長する場合、勤務時間が増えることとなり、現状の雇用形態では、支援員の不足を新たに任用することとなりますが、現在支援員は担い手不足であり、児童クラブの変則的な勤務においては、民間事業者のフレキシブルな雇用形態が必要であると考えています。※厚生労働省は、直営でも指定管理でも国の補助金に「差異はない。」とのこと。子どもの教育は直営で継続した支援員がやるべきです。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2022年10月号発行号(9月号)上・下	新聞(日刊紙)購読料		参考図書代	
		有料データベース等利用料		雑誌等購読料	4,950
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2022年 11 月 15日	現金出納簿 支出番号	28 19	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号 19 / 8

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)					
調査研究に係る雑誌購読料					
内 容					
D-file 2022年10月発行号（9月号）上・下					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2022年11月15日		イマジン出版株式会社		4,950円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0 0 1 0 0	* 6	通常払込 料金加入 者負担					
		3 4 7 4 9						
加入者名	* イマジン出版株式会社							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	4	9	5	0
ご依頼人	* 福島県郡山市朝日1-23-7							
料 金	郡山市議会 立憲・社民フォーラム様							
備 考	現金払	94240003 印						
	(82445)	04-11-15	郡山市役所内郵便局 料金 110円					

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

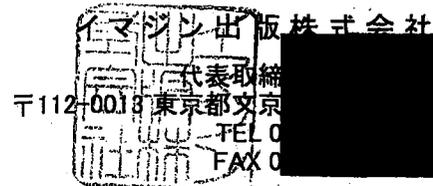
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



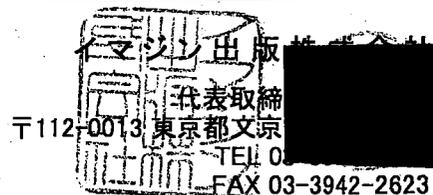
行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金、会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	複写サービス料金(令和4年10月~12月分)	印刷製本費	616	翻訳料	
		筆耕料		振込料	616
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 1月 26日	現金出納簿 支出番号		合計	616

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2019

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
政務活動に係る資料作成の為					
内 容					
複写サービス料金 (令和4年10月~12月分)					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年1月25日	三英堂事務機株式会社		616円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通 <span style="float:right">印</span>

領収書

30 - No 004151 領 収 書 印 紙

令和 ~~平成~~ 5 年 1 月 25 日

新しい事務機 **3AD** 便利な文具

立憲民主党 郡山 様

下記の通り領収致しました

三英堂事務機株式会社  
代表取締役 三浦 隆昭  
郡山市大町1-1-1 総務部 電話 931-6459  
営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1  
電話 (024)959-6220 (代) FAX 959-6461

計				¥	616
---	--	--	--	---	-----

品 名	規格 銘 柄	数 量	単 価	金 額	摘 要
コピー紙	10A/W/24分	一沓		616	
消費 税 額					
合 計				616	

※複製  
※欄内



支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一 <sup>◎</sup>		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2022年11月発行号(10月号)上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 1月 26日	現金出納簿 支出番号	20 24	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号

20  
21

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	調査研究に係る雑誌購読料				
内 容	D-file 2022年11月発行号(10月号)上・下				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年1月26日	イマジン出版株式会社		4,950円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00100	6	※ 通常払込 料金加入 者負担
	34749		
加入者名	イマジン出版株式会社		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 9 5 0		
依頼人	福島県郡山市朝日1-23-7 山形県 山形市 山形市議会 庶務 市民フォーラム 様		
料 金	印 94110004 05-01-26 郡山 市役所内 郵便局 料金 110円		
備 考	現金払 (82445)		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



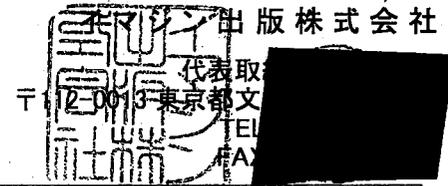
行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file 2022年12月発行号 (11月号)上・下Beacon Vol.92 (冬号)	法規追録代		参考図書代	6,050
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 1月 26日	現金出納簿 支出番号	26 22	合計	6,050

支出明細書兼支出証明書

支出番号

22/2/

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					
調査研究に係る雑誌購読料					
内 容					
D-file 2022年12月発行号(11月号)上・下 Beacon Vol、92号(冬号)					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2023年1月26日		イマジン出版株式会社		6,050円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※ 0 0 1 0 0	※ 6	※ 通常払込料金を加入者負担
※	3 4 7 4 9		
加入者名	※ イマジン出版株式会社		
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	※ ￥ 6 0 5 0	
ご依頼人	※ 福島県郡山市朝日1-23-7 立憲民主党 郡山 郡山市議会 立憲 社民フォーラム 様		
料金	※ 料 金 94110003 印 05-01-26 郡山 市役所内 郵便局 料金 110円		
備考	現金払 (82445)		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム様

11790

下記の通り納品致します。

¥6,050



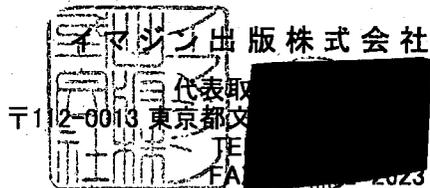
行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年12月発行号(11月号)上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.92(冬号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

郡山市議会 立憲・社民フォーラム様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥6,050



行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年12月発行号(11月号)上・下	2	2,475	4,950
2	Beacon Vol.92(冬号)	1	1,100	1,100
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	3	6,050

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	立憲民主党郡山市議会だより第7号 折込料	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	311,655	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 2月 14日	現金出納簿 支出番号	27 40	合計	311,655

支出明細書兼支出証明書

支出番号

22  
22 ※

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		政務活動に伴う広報誌(紙)の新聞折り込みのため			
内 容		立憲民主党郡山だより第7号折込料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年2月14日 <del>2023年5月14日</del>	陽光社印刷(株)		311,655円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 印					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

<b>領 収 書</b>		No.003974										
立憲民主党郡山 殿												
¥ 312,593 -												
但し 郡山市議会立憲民主党郡山だより 令和5年2月14日 上記正に領収いたしました 7号折込料												
<table border="1"> <tr><td>現金</td><td>✓</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>約手</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td></td></tr> <tr><td>相殺</td><td></td></tr> </table>	現金	✓	小切手		約手		振込		相殺		取扱者印 	
現金	✓											
小切手												
約手												
振込												
相殺												
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする		 陽光社印刷株式会社 代表取締役 村上 隆 本社/福島市南大野町字家ノ目 TEL.024(563)4000 FAX.024(563)4002										

複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2023年 1月 26日

No00044391

立憲民主党郡山 様

(150209-00)



陽光株式会社

代表取締役社長

本社/福島県郡山市  
TEL(024)252-1111  
東京連絡所/東京都港区西目黒 26-80  
TEL(03)3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
23010019	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第7号 2023年1月29日発行 折込料	63,150	部	4.5	284,175	28,418	
取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139 福島銀行本店(普) 030451 福島信用金庫本店(普) 0105482 東北労働金庫福島支店(普) 3098115					税抜金額計	消費税等計	合計額
					284,175	28,418	312,593

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 938 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 312,593 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 311,655 \text{ 円}}}$$

# 立憲民主党郡山だより

367mm

## 12月定例会「議案」の特徴

### 物価高騰、コロナ禍への対策を整え

### 子ども・市民の安全・安心な生活を創る政治を!

2022年2月に始まったウクライナへのロシアの武力侵略は現在においても終息することなく、日々多くの犠牲者が出ています。また、日本をはじめ世界各国では、急激な原油や食料等の価格高騰、円高により、市民の生活が脅かされる状況となっています。さらには、昨年11月中旬からの新型コロナウイルス感染症第8波により、医療体制も厳しい状況となっています。

今後、ワクチン接種の加速化やさらなる医療・診療体制の充実など、体制を強化し対応していくことが求められています。立憲民主党郡山市議団は、ウクライナに一日も早い平和が訪れることを祈念するとともに、今後も安全で安心な郡山を創るため、全力で活動していきます。

#### 子育て環境の充実に!

12月定例会は、11月30日開会、12月15日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案18件、条例議案14件、その他議案16件の計48件でした。

補正予算の主な内容は、「ベビーファーストの推進」に関して、0歳～

15歳までの子どもを対象とする子育て応援給付金3万円、公共施設へのおむつ交換台の設置、図書館へのベビーカーの設置、「出産・子育て応援ギフト」として、妊娠届出時・出生届出時に各5万円、3学期の学校給食費の全額公費負担、宿泊施設の原材料費高騰への対応に、省エネ改善等環境整備にかかわる補助金、条例では、保健センターを市内4か所に増設する議案などが提案されました。

#### 立民郡山、当局を質す!

柳田議員は、1. 郡山市への移住について、2. ふくしま逢瀬ワイナリーの実効性ある6次化と観光の充実について、3. 地域の社会福祉の充実について、4. カメモシの被害対策について、八重樫議員は、1. 子ども・若者に対する包括的支援について、2. 放課後児童クラブについて、3. 新型コロナウイルス感染症対策について、4. 男女共同参画について、当局に質問しました。特に柳田議員は、ふくしま逢瀬ワイナリーの施設と近隣の景観は素晴らしく、観光資源として市内外からの誘客のため、どのような対策を講じてきたのか、また、八重樫議員

は、放課後児童クラブが市直営から指定管理になることで危惧される問題や課題解決に、どのように対応していくのかなどを質しました。

#### 給食無償化請願は採択! 駐車場有料化に反対!

「小中学校の給食無償化を求める意見書提出についての請願」は賛成多数で採択されましたが、「非核三原則の堅持に関する請願」2本、「敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和の実現を求める請願」、「ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め、生産費を償う価格下支えを求める請願」、「第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願書」については、飯塚裕一市議が賛成討論に立ちましたが、いずれも賛成少数で不採択となりました。

なお、一般会計補正予算案、開成山公園等の指定管理者の指定についての条例案については、今後、開成山地区から麓山地区の公共施設駐車場全体が有料化される懸念があるため、反対しました。詳細は、3面・4面で報告いたします。



総務財政常任委員  
八重樫小代子(七期目)  
立憲民主党郡山市議団会長  
郡山市七ツ池町五一一六  
TEL/FAX 九二二一〇五一六



文教福祉常任委員  
飯塚裕一(二期目)  
立憲民主党郡山市議団幹事長  
郡山市字菜根屋敷二三一六六  
TEL/FAX 九三二一一九九七



建設水道常任委員  
柳田尚一(二期目)  
立憲民主党郡山市議団総務担当  
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七  
TEL/FAX 九五七一一三二一四

# 常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



## 総務財政常任委員会

**麓山地区立体駐車場が本年2月から  
有料化で供用開始 他公共施設へ波及反対!** 総務財政常任委員 **八重樫小代子**

開成山公園駐車場と開成山地区体育施設駐車場の、令和6年4月より有料化となります。これまで、立憲民主党郡山は、どこまで広がるか分からない公共施設駐車場の有料化に反対してきました。市は、昨年12月5日から本年1月13日まで、市役所及びニコニコ子ども館駐車場有料化について、アンケート調査しました。「受益者負担、整合性」での公共施設駐車場有料化には反対です。



## 建設水道常任委員会

**「ゼロ市債」の活用で  
工事の平準化を図ります。** 建設水道常任委員 **柳田 尚一**

これまで、新年度の公共工事は、人事異動や新年度予算が確定した後の6月頃の発注が一般的でしたが、前年度中に債務負担行為を設定することで年度内、または新年度早々の工事着手が可能となります。工事の支払いは新年度予算で対応し、建設・土木業界の活性化と働く者の雇用安定化や、市民の要望が迅速となり、さらに発注時期の平準化に繋がることとなります。



## 文教福祉常任委員会

**小中学校給食無償化を  
求める請願採択!** 文教福祉常任委員 **飯塚 裕一**

本請願は、コロナ禍やウクライナ情勢に起因する物価高騰等により経済的に厳しい環境の家庭への支援、また急速に進行している少子化に対する子育て支援の強化、加えて義務教育の無償化という原則に合致しており、今後、自治体が足並みをそろえ学校給食の無償化を実現させるには、国が制度として実施することが確実な方法であるとの意見が多数を占め、請願が採択されました。



## 環境経済常任委員会

**食料自給率の向上、米の価格保障の実現を!**

「ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め生産費を償う価格下支えを求める請願」は、賛成少数で不採択となりました。しかし、ミニマム・アクセス米の輸入が国内産米下落の要因となり、米農家に大きな打撃を与えています。今後は、ミニマム・アクセス米の輸入削減や中止とあわせ、我が国の食料自給率38%の状況を改善することが急務となっています。

## 立憲民主党郡山たより 核兵器・軍備増強反対!利用できる介護保険を!

12月定例会に市民から提出された請願「非核三原則の堅持を国に求める意見書の採択についての請願」及び「非核三原則の堅持及び核兵器廃絶に向けて役割を果たすことを求める意見書提出の請願」については、採択すべきとの立場で賛成しました。

去る11月26日開催された「令和4年度郡山市中学生長崎派遣事業2022ナガサキへのメッセージ」報告会に立憲民主党郡山から参加し、派遣された中学生たちの真剣な発表を聴きました。中学生たちは、「生命の大切さ、平和の尊さ戦争の恐ろしさという生の声を聞いた我々が発信者になり、長崎を最後の被爆地にしたい。次世代の子供たちに伝えたい。」等々、訴えていました。

原爆被害の悲惨さを忘れず繰り返させないことは、我々大人の責任です。よって、「非核三原則の堅持」という趣旨の2本の請願に賛成しました。

次に「敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和の実現を求める意見書提出の請願」については、賛成しました。我が国からは第一撃は絶対しない。我が国が他国に対して攻撃はありえない。専守防衛が大前提であり、集団的自衛権行

使も反対の考えから請願に賛成しました。

「第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願」は賛成しました。

現在、厚生労働省社会保障審議会介護保険部会において、2024年度より始まる介護保険制度第9期の法改正に向けての審議が進められ、「給付と負担について」1. 介護保険サービス利用料の自己負担を原則2割とする。2. 要介護1及び2の訪問介護及び通所介護を地域支援事業に移行する。3. ケアプラン作成を有料化にする。4. 介護老人保健施設、介護医療院等の多床室料負担を新設する。との方向性が示されています。

今回示された内容は、コロナ感染症や物価高騰にあって賃金、年金が上がらない中で、介護保険利用者の負担がさらに重くなり、介護保険制度の利用が困難となってくるものです。今後は、国庫負担割合の引き上げを行うことで、第9期介護保険制度が持続的かつ安定的に運営されるようにすべきと考えることから、この請願に賛成しました。

**提言・ご意見をお寄せください。**

## 編集後記

東日本大震災それに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故以降、東日本台風による浸水被害、震度6強の大地震、そしてコロナ感染症と災害続きの11年間でした。

特に、コロナ禍は感染拡大に伴い私たちの生活は大きく変化しました。

そうした状況下において、保健所のあり方、医療体制のあり方、行政の災害対策、働き方など、多くの課題が浮き彫りとなりました。「備えあれば憂い無し」の言葉通り非常時に備えることが極めて重要であり、無駄な事はありません。自助による対応は限界にあることから、災害等への備えと十分な人員の確保、予算の確保、公共医療体制の充実が重要です。

立憲民主党郡山はこれらを検証し、市民の方々の安全・安心な社会を目指し頑張っております。今年も変わらぬご指導を心からお願い申し上げます。

## 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 柳田 尚一

### 郡山市への移住促進対策について

**質問** コロナ禍でテレワークの導入などで東京圏から移住が増加しているが、本市への移住相談件数とU・I・Jターンなどの移住推進対策の取組をしめせ。

**回答** 本市への移住相談件数は令和2年度が70世帯、令和3年度が125世帯、昨年12月現在で114世帯であり、増加傾向にあります。今後は24時間の相談受付を可能とするメールによる専用フォームの作成など、積極的な情報発信に努めてまいります。U・I・Jターンについては東京から76分という地理的優位性から、こおりやま広域圏内の各市町村と連携した情報誌の発行や、地域体験ツアーを実施するなど関係人口の創出に努めてまいります。

### ふくしま逢瀬ワイナリーの6次化と観光の充実について

**質問** ブドウ栽培を中山間地での耕作放棄地を活用し、同時に農福連携を推進すべきと考えるが見解は。また観光は地域振興に繋がることから逢瀬ワイナリーを観光資源として多くの観光客の誘致対策を示せ。

**回答** 中山間地での耕作放棄地を「福島県遊休農地再生対策支援事業」を有効活用し、「農福連携コーディネーター」である「認定NPO法人キャリア・デザイナーズ」の取組を進めながらワイン用ブドウの産地づくりに努めてまいります。

次にワイナリーは自然豊かな逢瀬町多田野に立地しており、本市の観光資源としても地域振興に資する施設です。

2017年にワイナリーと共同で初の集客イベントを開催してから昨年度までに計13回のイベントを開催し、延べ1万人を超える来場者になっております。

また「ワインと鯉」をテーマとして、今年度は一般消費者向けのツアーを開催予定し、温泉や民泊施設

などと組み合わせ、更なる観光振興を図ってまいります。

### 地域の社会福祉の充実について

**質問** 民生・児童委員の担い手不足の要因と対策、また市内4ヶ所に集約した保健センターは遠隔地での高齢者等に対し、きめ細かい対応ができるのか今後の対応と対策について見解をしめせ。

**回答** 少子高齢化の進行や単身世帯の増加などによる社会構造の変化・多様化などで民生児童委員の業務増大や、高齢者の就労増加により委員の候補者が確保しにくい事が主な要因であると認識しております。また、職業を有する方であっても委員として活動しやすい環境づくりに努めてまいります。保健センターについてはICTを活用し「オンライン健康相談」を導入し、相談者のニーズに合わせた対応を図ってまいります。遠隔地の高齢者等への対応については、自宅への個別訪問を基本とする従来の対応を継続してまいります。

## 一般質問 市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

### 子ども・若者の貧困に支援を

**質問** 3月定例会において、私が、子ども・若者に対する包括的支援について、代表質問した際の市長答弁は「貧困の現状把握のため、本年6月を目途に生活実態調査を実施する」とのことであったが6,000件の調査結果と、それに基づいた本市の支援策について伺いたい。

**回答** 保護者の回答から、現在の暮らしを「苦しい」と感じている方が約2割、子どもの回答からは、子ども食堂や居場所に対する利用意向が2割以上あり、年収150万円未満の世帯の子どもに顕著でした。こうした結果から、子ども食堂で開催するフードパントリーや子どもの居場所づくりなどへの更なる支援を来年度実施できるよう検討しています。また、雇用主に対しても最低賃金の適用や子育てしやすい環境作りについて働きかけていきます。  
※一刻も早く、具体的な支援を！

### コロナ発生届見直しによる影響は

**質問** 感染者数について、本年9月26日から発生届の全数届け出見直しが全国一律で行われました。これまでの感染者数と、対応の違いはあるのか、お伺いします。

**回答** 発生届の対象が65歳以上の方など4類型に限定され、医療機関からは、感染者の総数と年代別の人数が報告されることとなっておりますが、この中には他市町村の感染者も含まれています。市町村別の実数把握はできなくなりましたが、医療機関からの報告数により、一定の感染傾向の把握はできますので、その状況に応じ対応しています。  
※コロナ発生届見直し後も感染者数が減少している状況にはありません。感染実態からの対応が求められます。

### 放課後児童クラブ指定管理の問題は

**質問** 「指定管理者の長期継続が制度上保証されないことから、支援員を正規採用できず人手不足に陥り、支援員の研修や研鑽も保

障されにくく、経験の蓄積もあり得ず質の低下をもたらすなどを理由に、指定管理者制度は馴染まない。」との問題指摘をされている子ども・子育て会議委員の方がいます。直営から指定管理にすることで危惧される問題や課題解決に向けての対応は。

**回答** 指定管理の仕様書において、支援員の雇用を継続することの努力義務を設け、民間事業者の計画的な人材育成により、専門性を有した支援員が増えるよう制度設計します。課題は、支援員の年齢層が高くなってきており、指定管理移行のタイミングで退職を希望する支援員が生じることが想定されますが、多くの支援員に勤務を継続してもらえるよう、丁寧に説明し理解を得ることで、子どもたちが安心して通うことができる児童クラブが継続されるものと考えています。

※指定管理期間は3年間の予定です。公立でも、これまで支援員の処遇改善等を行ってきました。子どもたちにとって、継続した放課後児童クラブにすることが市の責任と考えます。

# 公共施設駐車場有料化は？



麓山地区立体駐車場

麓山地区立体駐車場は、麓山地区の慢性的な駐車不足を解消するため事業が進められ、2023年2月1日より供用が開始されます。しかし、今までとは異なり、2時間を超えた場合には、30分ごとに100円駐車料金

を負担することになります。

(1日最大1,000円)



開成山公園駐車場

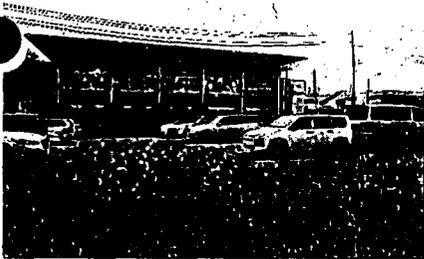
現在、開成山公園(20年)と開成山地区体育施設(10年)の管理・運営を民間の力を借りて行う指定管理者制度の導入が進められています。新たな施設やイベント、駐車場の増設などが図られ、利便性等が向上するとしています。しかし、これまで無料で利用ができた駐車場にはゲートができ、麓山地区立体駐車場と同様の利用料金を負担することになります。さらに、整合性を図るとして、隣接する市役所やニコニコこども館の駐車場も有料化を図る流れと

なっています。

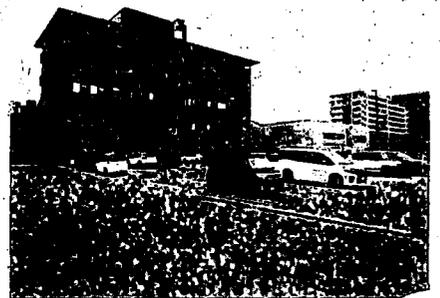


市役所駐車場

このような大きな制度改革をする場合は、事業の全体像を明らかにし、市民の声を幅広く聴取し、広報等で十分に啓発を行い、市民納得のもと、決定することが必要です。



総合体育館西側駐車場



ニコニコこども館駐車場

## 12月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます!

### 市職員の超過勤務手当 増額補正 1,638万1千円

12月定例市議会において、超過勤務手当が補正前7億4,570万6千円から、補正後7億6,208万7千円へ、1,638万1千円が増額となることが決まりました。

2022年4月～11月まで、時間外勤務一月当たり80時間超職員数は224人で、4月100人(市民税課23人、保健所保健・感染症課15人等)、一月当たり100時間以上職員数は、83人で4月52人(市民税課17人、保健所保健・感染症課15人等)でした。

超過勤務の主な理由は、コロナ対策や、り災証明関係などです。

※市は、業務カイゼンなどで超過勤務時間を削減しつつありますが、市民サービスの向上と、市職員が健康で働きやすい環境にするには、適切な職員の増員が求められます。

### ごみの戸別収集により 要援護者をサポート (令和5年4月収集開始)

自ら、ごみ集積所にごみを出すことが困難で、かつ親族等から協力を得られない方(要援護者)に対し、ごみを戸別に収集し、負担の軽減を図ります。収集方法は、週1回、可燃・不燃ごみ、資源ごみを自宅前から収集し、クリーンセンターに運搬します。対象となる方は、要介護1から5の方、身体障害者手帳(視覚又は肢体不自由)1級・2級の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方、その他特に必要性が認められる方、となっています。

### 身近な道路や側溝などの生活環境改善に 4億1,000万円

生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装の

補修や水路側溝の改修を推進します。道路維持管理事業は、予算額2億9,000万円で実施内容は「道路維持補修工事」、「舗装補修業務」、「道路補修業務」で施工箇所は市内一円です。水路側溝整備事業は、予算額1億2,000万円で実施内容は「整備工事」で市内14ヶ所を整備します。

### 給食費全額公費負担決まる! 1億9,166万円



コロナ対策1/2・物価高騰分に加え、保護者負担分1/2も市の負担となります。

### 第3学期

#### 物価高騰分 市負担

コロナ対策  
市負担  
1/2

拡 コロナ  
物価高騰対策  
市負担  
1/2

第3学期の  
学校給食を全額公費負担

※立憲民主党郡山は、2023年度も給食費無償化を求めています。

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
立憲民主党郡山				柳田尚一	
区分	事由	費目・金額			小計
1	調査研究費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3	広報費 立憲民主党郡山市議会だより第7号印刷代	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	414,760	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4	広聴費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5	要請活動費	交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6	会議費	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等	
		振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 2月 14日	現金出納簿 支出番号	23 24	合計	414,760

支出明細書兼支出証明書

支出番号



23

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研 修 費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入	
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		調査研究に伴う広報誌(紙)の発行				
内 容		立憲民主党郡山だより第7号印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
2023年2月14日	陽光社印刷(株)		414,760円			
上記のとおり支出します。						
				議員氏名	共通	印

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

<b>領 収 書</b>		No.003973										
立憲民主党郡山 殿												
¥ 416,009												
但し 郡山市議会立憲民主党郡山だより 第7号印刷代 令和5年2月14日 上記正に領収いたしました												
<table border="1"> <tr><td>現金</td><td>✓</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>約手</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td></td></tr> <tr><td>相殺</td><td></td></tr> </table>	現金	✓	小切手		約手		振込		相殺		取扱者印 	
現金	✓											
小切手												
約手												
振込												
相殺												
金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする		本 社 陽 光 社 印 刷 株 式 会 社 代表取締役 相 殺 社/福島市南大野町字大目 TEL 0245534000 FAX 0245534002										

領収書等整理票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請求書

2023年 1月 26日

No00044390

立憲民主党郡山 様

(150209-00)



陽光印刷株式会社

代表取締役社長

本社/福島市本町1丁目15番10号  
TEL(024)251-1111  
東京連絡所/東京都新宿区西谷2-8-80  
TEL(03)3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
23010019	郡山市議会 立憲民主党郡山だより 第7号 2023年1月29日発行	64,100	枚	5.9	378,190	37,819	

担当: [Redacted]

取引銀行 東邦銀行本店(普) 350139  
福島銀行本店(普) 030451  
福島信用金庫本店(普) 0105482  
東北労働金庫福島支店(普) 3098115

税抜金額計	消費税等計	合計額
378,190	37,819	416,009

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$364 \text{ mm} \times 257 \text{ mm} \times 4 \text{ 面} = 374,192 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

$$\textcircled{1} (1 \text{ mm} \times 42 \text{ mm} + 45 \text{ mm} \times 7 \text{ mm}) \times 3 \text{ か所} = 1,071 \text{ mm}^2 \dots ii$$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率 } 0.3 \% \text{ (小数点第2切り上げ)}$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額 } 416,009 \text{ 円} \times \text{対象外按分率 } 0.3 \% = 1,249 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額 } 416,009 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費 } 414,760 \text{ 円}}}$$

# 立憲民主党郡山だより



12月定例会「議案」の特徴

367mm

## 物価高騰、コロナ禍への対策を整え

## 子ども・市民の安全・安心な生活を創る政治を!

2022年2月に始まったウクライナのロシアの武力侵略は現在においても終息することなく、日々多くの犠牲者が出ています。また、日本をはじめ世界各国では、急激な原油や食料等の価格高騰、円高により、市民の生活が脅かされる状況となっています。さらには、昨年11月中旬からの新型コロナウイルス感染症第8波により、医療体制も厳しい状況となっています。

今後、ワクチン接種の加速化やさらなる医療・診療体制の充実など、体制を強化し対応していくことが求められています。立憲民主党郡山市議団は、ウクライナに一日も早い平和が訪れることを祈念するとともに、今後も安全で安心な郡山を創るため、全力で活動していきます。

### 子育て環境の充実に!

12月定例会は、11月30日開会、12月15日閉会の日程で開催されました。

提出された議案は、予算議案18件、条例議案14件、その他議案16件の計48件でした。

補正予算の主な内容は、「ベビーファーストの推進」に関して、0歳～

15歳までの子どもを対象とする子育て応援給付金3万円、公共施設へのおむつ交換台の設置、図書館へのベビーカーの設置、「出産・子育て応援ギフト」として、妊娠届出時・出生届出時に各5万円、3学期の学校給食費の全額公費負担、宿泊施設の原材料費高騰への対応に、省エネ改善等環境整備にかかわる補助金、条例では、保健センターを市内4か所に増設する議案などが提案されました。

### 立民郡山、当局を質す!

柳田議員は、1. 郡山市への移住について、2. ふくしま逢瀬ワイナリーの実効性ある6次化と観光の充実について、3. 地域の社会福祉の充実について、4. カメムシの被害対策について、八重樫議員は、1. 子ども・若者に対する包括的支援について、2. 放課後児童クラブについて、3. 新型コロナウイルス感染症対策について、4. 男女共同参画について、当局に質問しました。特に柳田議員は、ふくしま逢瀬ワイナリーの施設と近隣の景観は素晴らしく、観光資源として市内外からの誘客のため、どのような対策を講じてきたのか、また、八重樫議員

は、放課後児童クラブが市直営から指定管理になることで危惧される問題や課題解決に、どのように対処していくのかなどを質しました。

### 給食無償化請願は採択! 駐車場有料化に反対!

「小中学校の給食無償化を求める意見書提出についての請願」は賛成多数で採択されましたが、「非核三原則の堅持に関する請願」2本、「敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和の実現を求める請願」、「ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め、生産費を償う価格下支えを求める請願」、「第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願書」については、飯塚裕一市議が賛成討論に立ちましたが、いずれも賛成少数で不採択となりました。

なお、一般会計補正予算案、開成山公園等の指定管理者の指定についての条例案については、今後、開成山地区から麓山地区の公共施設駐車場全体が有料化される懸念があるため、反対しました。詳細は、3面・4面で報告いたします。



事務財政常任委員  
八重樫小代子(七期目)  
立憲民主党郡山市議団会長  
郡山市七ツ池町五一六  
TEL FAX 九二二一〇五一六



文教福祉常任委員  
飯塚 裕一(二期目)  
立憲民主党郡山市議団幹事長  
郡山市字菜根屋敷三三六六  
TEL FAX 九三二一一九九七



建設水道常任委員  
柳田 尚一(二期目)  
立憲民主党郡山市議団総務担当  
郡山市逢瀬町河内字屋敷一五七  
TEL FAX 九五七一一三二一四

# 常任委員会からのご報告

郡山市には4つの常任委員会があり、予算・条例などの議案や、請願などを専門的かつ効率的に審査をし、さまざまな政策実現に取り組んでいます。



## 総務財政常任委員会

**麓山地区立体駐車場が本年2月から  
有料化で供用開始 - 他公共施設へ波及反対!** 総務財政常任委員 **八重樫小代子**

開成山公園駐車場と開成山地区体育施設駐車場が、令和6年4月より有料化となります。これまで、立憲民主党郡山は、どこまで広がるか分からない公共施設駐車場の有料化に反対してきました。市は、昨年12月5日から本年1月13日まで、市役所及びニコニコ子ども館駐車場有料化について、アンケート調査しました。「受益者負担、整合性」での公共施設駐車場有料化には反対です。



## 建設水道常任委員会

**「ゼロ市債」の活用で  
工事の平準化を図ります。** 建設水道常任委員 **柳田 尚一**

これまで、新年度の公共工事は、人事異動や新年度予算が確定した後の6月頃の発注が一般的でしたが、前年度中に債務負担行為を設定することで年度内、または新年度早々の工事着手が可能となります。工事の支払いは新年度予算で対応し、建設・土木業界の活性化と働く者の雇用安定化や、市民の要望が迅速となり、さらに発注時期の平準化に繋がることとなります。



## 文教福祉常任委員会

**小中学校給食無償化を  
求める請願採択!** 文教福祉常任委員 **飯塚 裕一**

本請願は、コロナ禍やウクライナ情勢に起因する物価高騰等により経済的に厳しい環境の家庭への支援、また急速に進行している少子化に対する子育て支援の強化、加えて義務教育の無償化という原則に合致しており、今後、自治体が足並みをそろえ学校給食の無償化を実現させるには、国が制度として実施することが確実な方法であるとの意見が多数を占め、請願が採択されました。



## 環境経済常任委員会

**食料自給率の向上、米の価格保障の実現を!**

「ミニマム・アクセス米の削減・中止など運用を改め生産費を償う価格下支えを求める請願」は、賛成少数で不採択となりました。しかし、ミニマム・アクセス米の輸入が国内産米下落の要因となり、米農家に大きな打撃を与えています。今後は、ミニマム・アクセス米の輸入削減や中止とあわせ、我が国の食料自給率38%の状況を改善することが急務となっております。

## 立憲民主党郡山たより 核兵器・軍備増強反対!利用できる介護保険を!

12月定例会に市民から提出された請願「非核三原則の堅持を国に求める意見書の提出についての請願」及び「非核三原則の堅持及び核兵器廃絶に向けて役割を果たすことを求める意見書提出の請願」については、採択すべきとの立場で賛成しました。

去る11月26日開催された「令和4年度郡山市中学生長崎派遣事業2022ナガサキへのメッセージ」報告会に立憲民主党郡山から参加し、派遣された中学生たちの真剣な発表を聴きました。中学生たちは、「生命の大切さ、平和の尊さ戦争の恐ろしさという生の声を聞いた我々が発信者になり、長崎を最後の被爆地にしたい。次世代の子供たちに伝えたい。」等々、訴えていました。

原爆被害の悲惨さを忘れず繰り返させないことは、我々大人の責任です。よって、「非核三原則の堅持」という趣旨の2本の請願に賛成しました。

次に「敵基地攻撃能力を有する軍備増強を行わず、外交による平和の実現を求める意見書提出の請願」については、賛成しました。我が国からは第一撃は絶対しない。我が国が他国に対して攻撃はありえない。専守防衛が大前提であり、集団的自衛権行

使も反対の考えから請願に賛成しました。

「第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出を求める請願」は賛成しました。

現在、厚生労働省社会保障審議会介護保険部会において、2024年度より始まる介護保険制度第9期の法改正に向けての審議が進められ、「給付と負担について」1. 介護保険サービス利用料の自己負担を原則2割とする。2. 要介護1及び2の訪問介護及び通所介護を地域支援事業に移行する。3. ケアプラン作成を有料化する。4. 介護老人保健施設、介護医療院等の多床室室料負担を新設する。との方向性が示されています。

今回示された内容は、コロナ感染症や物価高騰にあって賃金、年金が上がらない中で、介護保険利用者の負担がさらに重くなり、介護保険制度の利用が困難となってくるものです。今後は、国庫負担割合の引き上げを行うことで、第9期介護保険制度が持続的かつ安定的に運営されるようにすべきと考えることから、この請願に賛成しました。

提言・ご意見をお寄せください。

## 編集後記

東日本大震災それに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故以降、東日本台風による浸水被害、震度6強の大地震、そしてコロナ感染症と災害続きの11年間でした。

特に、コロナ禍は感染拡大に伴い私たちの生活は大きく変化しました。

そうした状況下において、保健所のあり方、医療体制のあり方、行政の災害対策、働き方など、多くの課題が浮き彫りとなりました。「備えあれば憂い無し」の言葉通り非常時に備えることが極めて重要であり、無駄な事はありません。自助による対応は限界にあることから、災害等への備えと十分な人員の確保、予算の確保、公共医療体制の充実が重要です。

立憲民主党郡山はこれらを検証し、市民の方々の安全・安心な社会を目指し頑張っております。今年も変わらぬご指導を心からお願い申し上げます。

# 一般質問

市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 柳田 尚一

## 郡山市への移住促進対策について

**質問** コロナ禍でテレワークの導入などで東京圏から移住が増加しているが、本市への移住相談件数とU・I・Jターンなどの移住推進対策の取組をしめせ。

**回答** 本市への移住相談件数は令和2年度が70世帯、令和3年度が125世帯、昨年12月現在で114世帯であり、増加傾向にあります。今後は24時間の相談受付を可能とするメールによる専用フォームの作成など、積極的な情報発信に努めてまいります。U・I・Jターンについては東京から76分という地理的優位性から、こおりやま広域圏内の各市町村と連携した情報誌の発行や、地域体験ツアーを実施するなど関係人口の創出に努めてまいります。

## ふくしま産ワインの6次化と観光の充実について

**質問** ブドウ栽培を中山間地での耕作放棄地を利活用し、同時に農福連携を推進すべきと考えるが見解は。また観光は地域振興に繋がることから産地ワイナリーを観光資源として多くの観光客の誘致対策を示せ。

**回答** 中山間地での耕作放棄地を「福島県遊休農地再生対策支援事業」を有効活用し、「農福連携コーディネーター」である「認定NPO法人キャリア・デザイナーズ」の取組を進めながらワイン用ブドウの産地づくりに努めてまいります。

次にワイナリーは自然豊かな産地多田野に立地しており、本市の観光資源としても地域振興に資する施設です。

2017年にワイナリーと共同で初の集客イベントを開催してから昨年度までに計13回のイベントを開催し、延べ1万人を超える来場者になっております。

また「ワインと鯉」をテーマとして、今年度は一般消費者向けのツアーを開催予定し、温泉や民泊施設

などと組み合わせ、更なる観光振興を図ってまいります。

## 地域の社会福祉の充実について

**質問** 民生・児童委員の担い手不足の要因と対策、また市内4ヶ所に集約した保健センターは遠隔地での高齢者等に対し、きめ細かい対応ができるのか今後の対応と対策について見解をしめせ。

**回答** 少子高齢化の進行や単身世帯の増加などによる社会構造の変化・多様化などで民生児童委員の業務増大や、高齢者の就労増加により委員の候補者が確保しにくい事が主な要因であると認識しております。また、職業を有する方であっても委員として活動しやすい環境づくりに努めてまいります。保健センターについてはICTを活用し「オンライン健康相談」を導入し、相談者のニーズに合わせた対応を図ってまいります。遠隔地の高齢者等への対応については、自宅への個別訪問を基本とする従来の対応を継続してまいります。

# 一般質問

市政について、立憲民主党郡山から質問しました。

質問者 八重樫 小代子

## 子ども・若者の貧困に支援を

**質問** 3月定例会において、私が、子ども・若者に対する包括的支援について、代表質問した際の市長答弁は「貧困の現状把握のため、本年6月を目途に生活実態調査を実施する」とのことであったが6,000件の調査結果と、それに基づいた本市の支援策について伺いたい。

**回答** 保護者の回答から、現在の暮らしを「苦しい」と感じている方が約2割、子どもの回答からは、子ども食堂や居場所に対する利用意向が2割以上あり、年収150万円未満の世帯の子どもに顕著でした。こうした結果から、子ども食堂で開催するフードパントリーや子どもの居場所づくりなどへの更なる支援を来年度実施できるよう検討しています。また、雇用主に対しても最低賃金の適用や子育てしやすい環境作りについて働きかけていきます。  
※一刻も早く、具体的な支援を！

## コロナ発生届見直しによる影響は

**質問** 感染者数について、本年9月26日から発生届の全数届け出見直しが全国一律で行われました。これまでの感染者数と、対応の違いはあるのか、お伺いします。

**回答** 発生届の対象が65歳以上の方など4類型に限定され、医療機関からは、感染者の総数と年代別の人数が報告されることとなっておりますが、この中には他市町村の感染者も含まれています。市町村別の実数把握はできなくなりましたが、医療機関からの報告数により、一定の感染傾向の把握はできますので、その状況に応じ対応しています。  
※コロナ発生届見直し後も感染者数が減少している状況にはありません。感染実態からの対応が求められます。

## 放課後児童クラブ指定管理の問題は

**質問** 「指定管理者の長期継続が制度上保証されないことから、支援員を正規採用できず人手不足に陥り、支援員の研修や研鑽も保

障されにくく、経験の蓄積もあり得ず質の低下をもたらすなどを理由に、指定管理者制度は馴染まない。」との問題指摘をされている子ども・子育て会議委員の方がいます。直営から指定管理にすることで危惧される問題や課題解決に向けての対応は。

**回答** 指定管理の仕様書において、支援員の雇用を継続することの努力義務を設け、民間事業者の計画的な人材育成により、専門性を有した支援員が増えるよう制度設計します。課題は、支援員の年齢層が高くなってきており、指定管理移行のタイミングで退職を希望する支援員が生じることが想定されますが、多くの支援員に勤務を継続してもらえるよう、丁寧に説明し理解を得ることで、子どもたちが安心して通うことができる児童クラブが継続されるものと考えています。

※指定管理期間は3年間の予定です。公立でも、これまで支援員の処遇改善等を行ってきました。子どもたちにとって、継続した放課後児童クラブにすることが市の責任と考えます。

# 公共施設駐車場有料化は？



麓山地区立体駐車場

麓山地区立体駐車場は、麓山地区の慢性的な駐車不足を解消するため事業が進められ、2023年2月1日より供用が開始されます。しかし、今までとは異なり、2時間を超えた場合には、30分ごとに100円駐車料金を負担することになります。

を負担することになります。  
(1日最大1,000円)



開成山公園駐車場

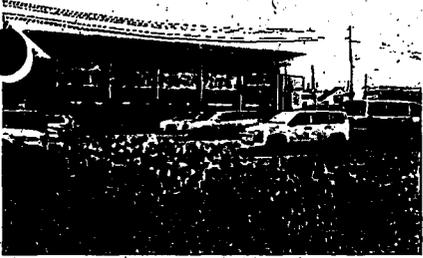
現在、開成山公園（20年）と開成山地区体育施設（10年）の管理・運営を民間の力を借りて行う指定管理者制度の導入が進められています。新たな施設やイベント、駐車場の増設などが図られ、利便性等が向上するとしています。しかし、これまで無料で利用ができた駐車場にはゲートができ、麓山地区立体駐車場と同様の利用料金を負担することになります。さらに、整合性を図るとして、隣接する市役所やニコニコこども館の駐車場も有料化を図る流れと

なっています。

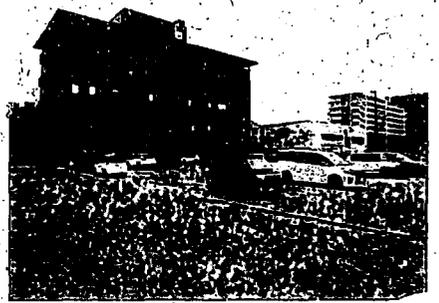


市役所駐車場

このような大きな制度改革をする場合は、事業の全体像を明らかにし、市民の声を幅広く聴取し、広報等で十分に啓発を行い、市民納得のもと、決定することが必要です。



総合体育館西側駐車場



ニコニコこども館駐車場

## 12月議会で決まったこと みなさまの暮らしと市政に反映されます！

**市職員の超過勤務手当  
増額補正 1,638万1千円**

12月定例会市議会において、超過勤務手当が補正前7億4,570万6千円から、補正後7億6,208万7千円へ、1,638万1千円が増額となることが決まりました。

2022年4月～11月まで、時間外勤務一月当たり80時間超職員数は224人で、4月100人（市民税課23人、保健所保健・感染症課15人等）、一月当たり100時間以上職員数は、83人で4月52人（市民税課17人、保健所保健・感染症課15人等）でした。

超過勤務の主な理由は、コロナ対策や、り災証明関係などです。

※市は、業務カイゼンなどで超過勤務時間を削減しつつありますが、市民サービスの向上と、市職員が健康で働きやすい環境にするには、適切な職員の増員が求められます。

**ごみの戸別収集により  
要介護者をサポート  
(令和5年4月収集開始)**

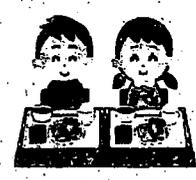
自ら、ごみ集積所にごみを出すことが困難で、かつ親族等から協力を得られない方（要介護者）に対し、ごみを戸別に収集し、負担の軽減を図ります。収集方法は、週1回、可燃・不燃ごみ、資源ごみを自宅前から収集し、クリーンセンターに運搬します。対象となる方は、要介護1から5の方、身体障害者手帳（視覚又は肢体不自由）1級・2級の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方、その他特に必要性が認められる方、となっています。

**身近な道路や側溝などの生活環境改善に  
4億1,000万円**

生活環境の利便性や安全性の向上を図るため、損傷のある道路舗装の

補修や水路側溝の改修を推進します。道路維持管理事業は、予算額2億9,000万円で実施内容は「道路維持補修工事」、「舗装補修業務」、「道路補修業務」で施工箇所は市内一円です。水路側溝整備事業は、予算額1億2,000万円で実施内容は「整備工事」で市内14ヶ所を整備します。

**給食費全額公費負担決まる！  
1億9,166万円**



コロナ対策1/2・物価高騰分に加え、保護者負担分1/2も市の負担となります。

第3学期

物価高騰分 市負担	
コロナ対策 市負担 1/2	拡 10+ 物価高騰分 市負担 1/2

第3学期の  
学校給食を全額公費負担

※立憲民主党郡山は、2023年度も給食費無償化を求めています。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			柳田尚一		
立憲民主党郡山					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	D-file2022年1月発行号(12月号)上・下	法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	4,950
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年 2月 15日	現金出納簿 支出番号	24 28	合計	4,950

支出明細書兼支出証明書

支出番号

25 ※

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	○	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)		調査研究に係る雑誌購読料			
内 容		D-file2023年1月発行号（12月号）上・下			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年2月15日	イマジン出版株式会社		4,950円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 共通 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	0	0	1	0	0	※	6	※	通常払込 料金加入 者負担
	※	3				4	7	4	9	
加入者名	※ イマジン出版株式会社									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
※				¥	4	9	5	0		
ご依頼人	※ 福島県郡山市朝日1-23-7 郡山市議会 立憲・社民フォーラム様									
料金	※ 印 05-02-15 郡山市役所内 郵便局 料金 110円									
備考	現金払 (82445)									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り納品致します。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

請求書

No. 44318

2023年01月26日

頁 1

郡山市議会 立憲・社民フォーラム 様

11790

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,950



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	2	4,950

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者	
			柳田尚一	
立憲民主党郡山				
区分	事由	費目・金額		小計
1 調査研究費		交通費	旅費	
		自動車燃料費	資料作成費	
		調査委託費	振込料	
2 研修費		会場費	講師謝金	
		出席者負担金・会費	交通費	
		旅費	自動車燃料費	
		資料作成費	食糧費	
		振込料		
3 広報費		会場費	交通費	
		自動車燃料費	資料作成費	
		広報誌(紙)	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代	振込料	
4 広聴費		会場費	交通費	
		自動車燃料費	資料作成費	
		茶菓子代	振込料	
5 要請活動費		交通費	旅費	
		自動車燃料費	資料作成費	
		振込料		
6 会議費		会場費	交通費	
		自動車燃料費	資料作成費	
		振込料		
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料	
		筆耕料	振込料	
8 資料購入費	月刊「ガバナンス」2022年8月号 ～2023年3月号	法規追録代	参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料	雑誌等購読料	8,360
		有料データベース等利用料	振込料	
9 人件費		賃金	社会保険料等	
		振込料		
10 事務所費		備品購入費	事務機器等リース代	
		消耗品等事務費	印刷代	
		振込料	配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)	郵便料等	
		自動車燃料費(按分)	その他	
支出年月日	2022年3月25日 2022年8月26日	現金出納簿 支出番号	合計	8,360

支出明細書兼支出証明書

支出番号 18

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					
調査研究に係る雑誌購読料					
内 容					
月刊「ガバナンス」2022年8月号～2023年3月号					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
2022年8月26日		株式会社ぎょうせい		8,360円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	共通
					Ⓢ

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

振替払込請求書  
兼受領証

通常払込料金  
加入者負担

00140 8 10000

加入者名 株式会社ぎょうせい

金額 千 百 十 万 千 百 十 円  
8 3 6 0

振込先 みずほ銀行 銀行 東京営業部 支店

普通預金 4913720  
かぎょせい  
福島県郡山市  
立憲民主党郡山  
要打電項目：208160957 様

料 金 N94180004  
04-08-26  
郡山  
市役所内  
郵便局 料金  
(82445) 110円(56円)

この受領証は、大切に保管してください

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

立憲民主党郡山

様 令和 4 年 8 月 18 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社きょう

代表取締役  
社 長 成 吉

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。(10%) 下記のとおりご請求いたします。  
(0450-0078648)

ご請求額  
¥8,360.-

お得意様No.  
(請求No) 50-0883167  
(208160957)

お支払は令和 4年 9月 30日までにお願いします。

E

品 名	追録号数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 2022年 8月号～2023年 3月号	購 読 料	1	8360	8360	

(振込先) みずほ銀行東京営業部

(001)

01220093715

普通預金 4913720 カ)キョウセイ

( 1)

(要打電項目) 208160957 リッケンミンシュエツウコオリヤマ

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。